

国際婦人デー3・5東京集会に寄せられたメッセージ

キューバ共和国からのメッセージ

社会において女性がその役割を担っていくことが社会発展の必須条件である

ミゲル・アンヘル・ラミレス・ラモス（駐日キューバ共和国大使）

親愛なる同志のみなさん

国際婦人デーを迎え、駐日キューバ共和国大使館から、そしてわたし自身から、〈活動家集団 思想運動〉の女性のメンバーの皆様にごあいさつと連帯のメッセージをお送りします。

世界全体でさまざまな課題が積みあがるなかで、平和を守ることをキューバが公約していることを強調させていただきます。いかなる国に対しても、一方的な経済制裁を行なうことに反対します。そして、社会における女性の役割と諸権利を拡大し高めていくというキューバ革命の意志を強調したいと思います。

昨年、キューバは、「女性の地位向上のための国家プログラム」を承認し採択しました。このプログラムは、キューバ政府の考えと立場を要約し、男女平等を推進し発展させていくための諸活動を継続していくためのものです。このプログラムは、キューバ社会に依然として存在する客観的そして主観的なさまざまな差別要因を排除していくためのプログラムです。それらのさまざまな差別要因は、女性たちが経済的・政治的・社会的成果を達成してくことを妨げています。

さらに、このプログラムに加えて、現在、キューバ国民の間で大衆的に討議を行なっている新しい法案「家族法」があります。「家族法」は、女性の解放、女性への権限付与と拡大、そして家族全体の幸福を促進することを目的としています。キューバの経験は、社会において女性がその役割を担っていくことが、社会発展のための必須条件であることを明らかにしています。

この機会に、残存する女性差別をなくし、男女平等を実現していくための世界的な取り組みをキューバが支持していることを、あらためて表明させていただきます。

敬意をこめて

【訳＝沖江和博】

（『思想運動』1075号 2022年4月1日号）